

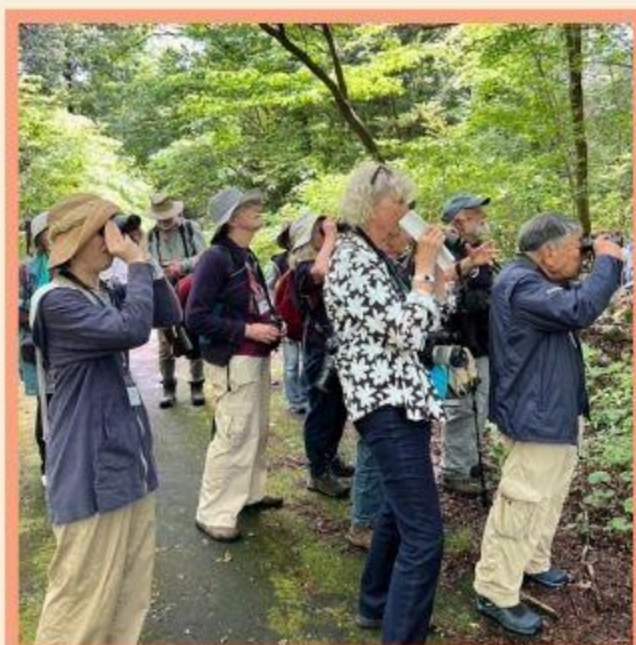
Dear地球民



Yugawara International Exchange Association



姉妹都市 Port Stephens "Bird Watchers" 来湯



姉妹都市 Port Stephens市訪問団 "Bird Watchers" 来湯

【5月19日(金) 歓迎式 & Welcome Party】

小雨が降る中の到着でしたが、バスから会場に入る際、ホストファミリーやボランティアのみなさん・スタッフが傘でアーチづくり濡れないようにサポート。自然と歓迎の拍手が沸き起こりました。

歓迎式では、湯河原町（富田町長・山本議長）ゆがわら国際交流協会（早藤会長）から歓迎の挨拶があり、Bird Watchers代表のAlan Stuart氏からもご挨拶をいただきました。

Welcome Partyでは、剣道・空手・お囃子など日本文化紹介。Bird Watchers和太鼓に興味津々、数名のメンバーが叩いてみました。日本食と歓談で打ち解けBird Watchersメンバーと各ホストファミリーとの交流が始まりました。

【5月20日(土) 箱根野鳥観察】

箱根ビジターセンター・箱根湿生花園・バスで箱根へ 野鳥を観察。鳥の声を聞いたり、キジを見つけて写真を撮ったり会話も弾み、日本の豊かな自然を体感しました。

【5月21日(日) 町内つばめと野鳥観察】

幕山公園野外昼食会
午前中、湯河原町の小学生やホストファミリーと共に町内を散策し、野鳥の観察。新崎川でカモやアオサギを見つけ大興奮！

昼食は、幕山公園で野外昼食。ゆがわら国際交流協会から訪問団全員に「地球民証」と「記念品」を贈りました。

2泊3日と短い期間でしたが、コロナ禍明け、5年ぶりの姉妹都市交流はとても思い出深い交流となりました。

ホストファミリーの綾田さん、両角さん、山田さん、山本さん、葉さん、早藤さん、ご協力ありがとうございました。



Let's keep friendship forever



姉妹都市交流の素敵な出会い

今回の野鳥の会訪問団のひとり、Lizさんをホームステイで受け入れた山本家では、高校生の桜樺さんの留学先を探しているタイミングでした。滞在中に相談を受けたLizさんはNew Castleの自宅にホームステイしながら通える高校を紹介し、2024年1月下旬から2ヶ月間の短期留学が実現しました。色々な市民交流のひとつの形としてLizさんと桜樺さんからのメッセージを頂きました。

姉妹都市 LINE 交流

2020年から湯河原町による姉妹都市Port Stephensへの中学生派遣事業が実施されない中、2021年8月ゆがわら国際交流協会より「Video Letter」を姉妹都市及び Phillips Christian Collegeに送ったことがきっかけで第1回姉妹都市「学生LINE交流」を実施しました。そして、2023年はポートステューブンス市姉妹都市委員会よりLINE交流の要望があり本来派遣対象となる学年、湯河原町在住の中高生11名とSt. Phillip's Christian Collegeの学生10名によるLINE交流を行い、お互いの地域の紹介や趣味・食べ物・学校の様子など、ゆがわら国際交流協会・ポートステューブンス市姉妹都市委員会・保護者の見守る中メッセージ（英語）や写真などでLINE交流をし、有意義で楽しい時間を過ごしました。交流期間終了後、ゆがわら国際交流協会・ポートステューブンス市姉妹都市委員会を通して湯河原町の学生より交流相手にプレゼント送りました。この交流が参加した学生皆様とご家族にとって良い思い出と体験になった事と思います。



LIZさんからのメッセージ（一部抜粋）

In May 2023 eight birdwatchers from the Hunter Bird Observers Club represented Port Stephens, Australia, during a Sister Cities Program visit to Yugawara, Japan, hosted by the Yugawara International Exchange Association. We were hosted by local families in their homes for a weekend.

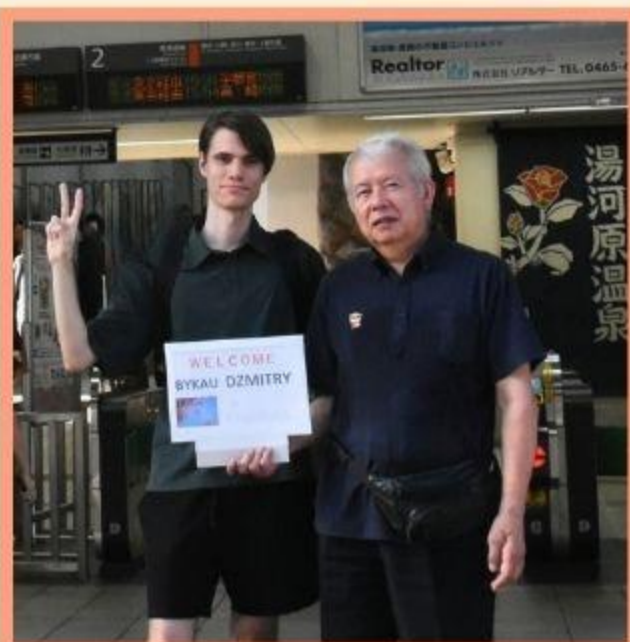
桜樺さんとLizさんからのメッセージ全文はホームページに掲載されています

ホームページはこちら →  → トップ画面
→ 「NEWS」欄で全文をご覧いただけます



お迎え・開講式

2023年9月28日～10月1日の3泊4日で新やっさ国際交流が開催されました。また、社会情勢を踏まえ、待ちに待ったホームステイが再会されました。ホストファミリーとして8家庭が参加。湯河原駅でお迎えし、自己紹介の直後から、笑顔で会話を弾ませていました。



デミドリーさん
善本ファミリー



シキさん
神野ファミリー



ツキさん
葭本ファミリー



メイコさん
太場ファミリー



カロさん
吉本ファミリー
広井ファミリー



ダーレンさん
木村ファミリー



サンティさん
神谷ファミリー



ジェフォンさん
早藤ファミリー



湯河原町観光

初日・2日目に自然探訪と文化浴で湯河原町内を巡りました。星が山、吉浜海岸、五所神社、万葉公園、美術館など、湯河原の名所を観光ボランティアの方々の案内で巡りました。湯河原の歴史や文化を肌で感じながら、自然豊かな風景を全員がスマホに収めていました。どの場所でも「うわあ」と感嘆の声が聞こえ、移動中もボランティアの方に質問のシャワーを浴びせていました。



文化紹介・2024 International Day in ゆがわら

各国文化紹介では、食文化の紹介を中心に歴史や習慣の他にも、隠れた観光スポットの楽しみ方の案内もありました。それぞれの国や地域に訪れる興味が湧くような、楽しいプレゼンテーションでした。



着物ファッションショー&やっさ踊り

初めての着物でレッドカーペットを歩くパフォーマンスに多くの声援と拍手が occurred. 着物を着たまま、櫓を囲んでホストファミリーとやっさ踊りを始めると、近隣の子ども達も踊りの輪に加わり楽しみました。



2023 国際フォーラム in Yugawara ～ 日本に来た目的と将来の夢 ～

海外生活経験のある力石裕美さんのコーディネートで、7名の留学生と湯河原代表の北村優花さんがパネリストとして参加しました。それぞれの留学目的の発表から、各国の現状と国際問題などについて討論され、将来に向けて若者たちの提言など、前向きな発言が繰り広げられました。



甲冑体験・野外昼食会・お見送り

常願寺での"SAMURAI"姿で歓声があがりました。野外昼食では流しそうめんとBBQでそれぞれの交流を楽しみました。湯河原駅ホームでのお見送りでは、再会を約束して涙のお別れになりました。ホストファミリーの皆様、お疲れ様でした。



やっさ踊りパレード参加



Yassa dance parade

「やっさ」留学生を迎えて

今年の「やっさ」でも、国際交流プログラムのリピーターも含め、フランス、インドネシア、中国からの留学生と、中国「変面」の演者ご家族もお迎えしました。留学生たちは日本語学校を卒業してから、大学生、専門学校生、語学教員として活躍しています。「やっさ」で踊り歩いている時は、留学生を覚えておられる方々が沿道から声を掛けてくださり、留学生たちも感激していました。2泊3日の滞在中に、海水浴や、三ツ石に歩いて渡ったり、パレード参加者とのバーベキューで、とても充実していました。夜は、みんなでカードゲームをして楽しみ、留学生同士の親睦も深まったようです。湯河原へのリピートは、本当に嬉しいですね！



地球民ラウンジ



Global Citizen Lounge

2023年8月13日（日）湯河原商工会館302

ゲストスピーカー 菅井義雄氏 ～アメリカ物語～ どこまで聞けるか裏話

アメリカ生活40年以上の菅井氏が語る実体験の講演。アメリカ行きを夢見ながらアメリカに行くまでのきっかけや準備。

サンフランシスコでの生活や多様性社会との遭遇。宝石店での仕事に関する事や結婚、ピストルを実際目の前にしてのスリルあるちょっと怖い話など思わず吸い込まれて聞き入ってしまいました。

また、心あたたまるお話やアメリカのポピュラーな飲み物（ルートビア）やお菓子の試食も行い、ご来場の皆様とアメリカを感じたひと時でした。



2023年9月10日（日）湯河原商工会館302

ゲストスピーカー 木村明彦氏 ～解剖前夜～ 解剖学教室の裏話

長く解剖学のご教鞭をとられ、医学史のご研究にも携わっておられる木村さんから、古今東西さまざまな文化・宗教の元での解剖の歴史や、献体の現状について、画像と共にお話いただきました。

時代や地域によっては、罪人の死体が解剖され、遺体が粗末に扱われることも珍しくありませんでした。現在わが国には献体篤志家団体が数十あり、大学の医・歯科部では、献体者への感謝を持って尊厳を軽んじることなく解剖実習が行われています。その裏には、江戸時代の医学者たちが刑死体「腑分け」の際に死者への礼節を忘れず慰霊をしていた、という史実も存在します。

2023年12月10日（日）湯河原商工会館302

ゲストスピーカー 平島正氏 ～I Love 台湾、まるごと台湾～

台中生まれ、台湾を愛して止まない平島さんに、台湾の歴史、文化、政治・経済の現状、対中および日台関係について伺いました。蒋介石、孫文、李登輝元総統のお話も。50年にわたる日本統治時代に、教育、警察制度などがもたらされ、鉄道その他インフラが普及したこともあり、多くの台湾人が日本に対し好意を持ってくれているとのこと。東北の震災時にも、台湾の皆さんから沢山の支援をいただきました。会場では、コロナワクチンのお礼に台湾から日本に贈られた「ありがとう日本」の可愛い絵入りマスクと、名産のマンゴーケーキが参加者にプレゼントされました。



Yugawara International Exchange Association

ゆがわら国際交流協会



スペイン語講座

講師・Cecilia Jordan氏（ペルー）

2023年8月18日～9月15日に全5回実施されました。数字や時間の表現から基本単語の使い方などを体を動かしながら楽しみ、スペイン語圏でも国によっては異なった表現があることに驚きました。最終課題、スペイン語圏の様々な国民になりきって文化を紹介するテーマでは、ワクワクドキドキ興奮しながらも笑顔いっぱいの時間でした。



英語講座（中級編）

講師・Rhett Schools氏（アメリカ）

2023年10月12日～11月30日に全5回実施されました。オリジナルテキストによる楽しい会話型レッスンで、英語で湯河原の案内をできるように練習しました。さまざまな経験や年代層の方々が集った楽しい講座でした。



Christmas Concert 2023



2023年12月17日（日）

会場：湯河原町防災コミュニティーセンター

毎年恒例の会員親睦クリスマスコンサート、今年も100名の皆様にご来場いただきました。

クリスマスソングはもちろん、演奏者が中国をイメージして創作したオリジナル曲「紅塵」も鑑賞。音色・リズムなど、まるで中国を旅している気分になりました。

演奏の合間には、外国籍の会員、ブルガリア・ペルーの方々に母国のクリスマスの風習などをお聞きしました。クリスマスケーキではなく、コインの入ったパンを食べる風習など「え～そうなの!？」と日本との違いに驚くお話も聞けました。

中盤には、ユネスコ無形文化財登録のレゲエ音楽バージョンで、「Happy Christmas ~War is Over~」をお届け。地球民が安心して暮らせる毎日が一日でも早くきますように!と願い込めて♪

ベルギーの楽器製作者アドルフ・サククスによって発明されたサククス（ソプラノ・アルト・テナー・バリトン）4本とエレクトーンで音色豊に優雅なクリスマスコンサートのひと時を過ごしました。

会員の皆様には、日頃の感謝の気持ちを込めてクリスマスプレゼントも!今年は、どこの国のプレゼントでしたか?毎年ワクワクのクリスマスイベント☆

来年も宜しくお願い致します!





日本語支援者研修会、全体会

10月28日(日) 文化外国語専門学校の西村学副校長先生による「学習者の意欲を高める指導法II」という演題で、楽しく学べる日本語指導方法などの研修会を実施しました。

1月28日(日) ボランティア支援者全体会を行い、それぞれ現在支援している独自の支援方法や準備の苦労話、学習中の笑い話などを紹介し合う情報交換を行いました。

これらの研修会には、支援ボランティアを行なっている方々の他に、支援の気持ちがあるものの、あと一步踏み出せない方の参加もありました。意義や楽しさを伝え合いながら、少しずつ活動の輪が広がっていき、海外由来の人々にとっても「湯河原が優しさ溢れる住み良い場所」となっていることが実感できる時間となりました。



国際交流協会の会員さんに聞きました

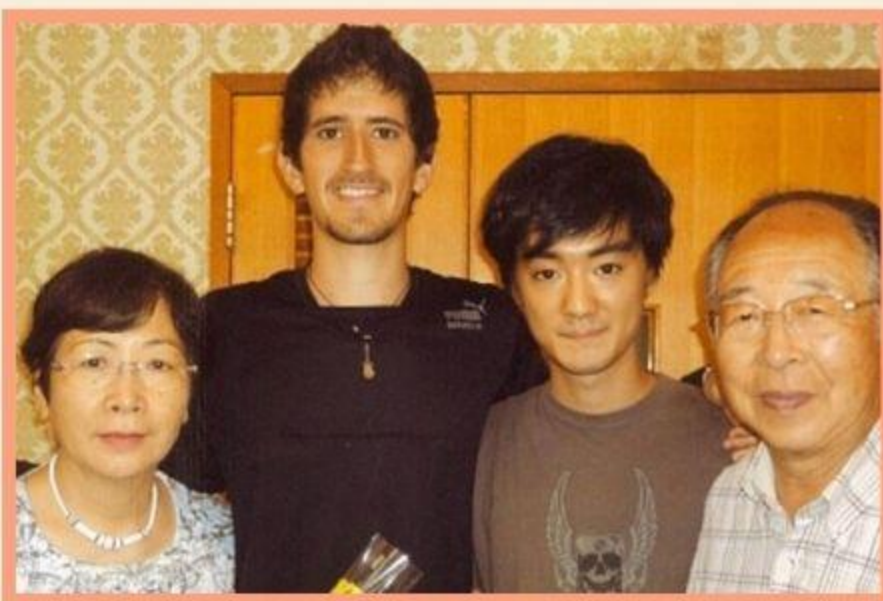
Messages from our members

長谷川さんのお話

ゆがわら国際交流協会に初めて関わったのは、妻の俊子からホームステイの受け入れをしてみようと提案があったからです。それから20回弱のホームステイ受け入れを経験しました。

文化紹介では留学生の発表を手伝うため、歓迎ダンスを家族みんなでやったり、コスプレをして皆さんに盛り上げてもらいました。

また、受け入れをした留学生達は、友人を連れてしばしば我が家に遊びにきました。僕が知らないうちに、愚息と一緒に遊びに来た台湾の女の子とお付き合いをしていたようで、結婚に辿り着くというエピソードもありました。地球民家族となった我が家では、お嫁さんが去年の地球民ラウンジの際、講演者と共に台湾の知られざる話をしてくれました。どのようなご縁があるか分かりませんが、海外との温かいご縁をつないで頂いた、ゆがわら国際交流協会のイベントはこれからも楽しみにしています。



編集後記

今回のDear地球民の作成で印象に残っているのは『ご縁』です。当協会の事業の中で出会った人々のご縁が、その時だけではなく、世代や国を超え、長く続いていく素晴らしさには改めて感動しました。今回、取材や原稿作成にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。また会員の皆様には日頃よりご協力いただき本当にありがとうございます。これからも一緒に楽しく盛り上げていきましょう☆
(2024年3月 力石裕美)



Information



ホームページ
<https://yuint.org>



直通電話番号
080-1555-9899



直通メールアドレス
yuint.1988@gmail.com

